

# 週間漁海況情報—第38号

平成25年9月30日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

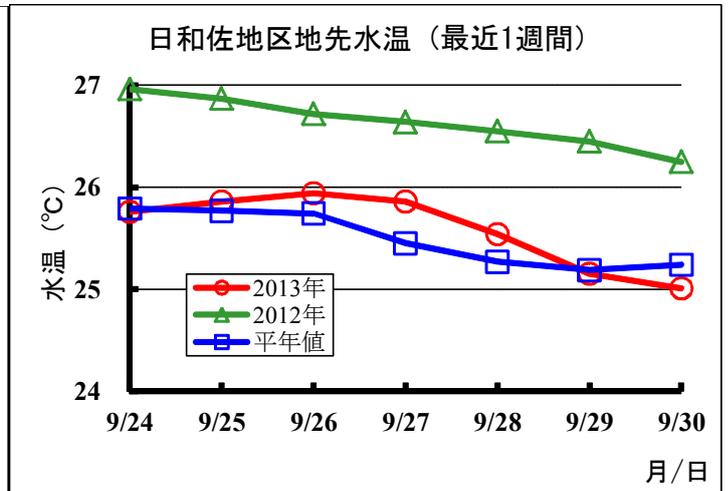
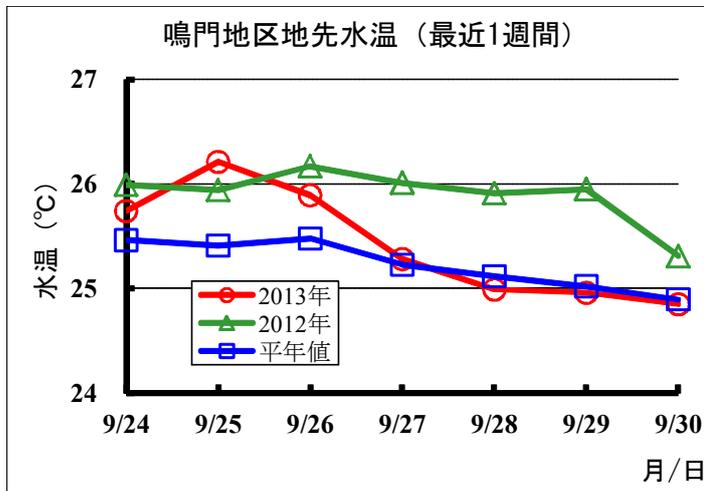
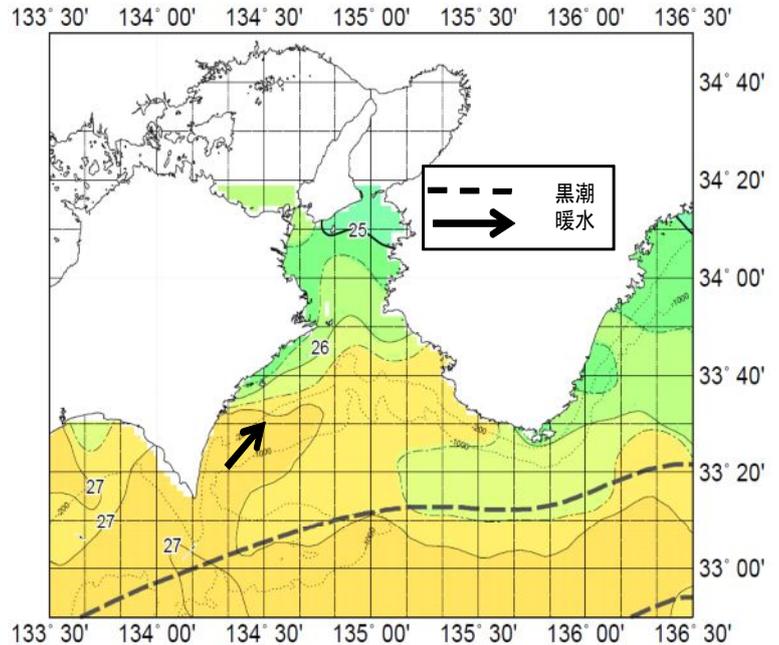
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.9.30）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24～25℃台、紀伊水道で24～25℃台、海部沿岸で25～27℃台である。紀伊水道外域の徳島県側では、室戸岬沖から暖水流入がある。



**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」～「やや高め」の24.9～26.2℃、日和佐地区は「平年並」の25.0～25.9℃、牟岐地区は「平年並」～「やや高め」の25.0～26.5℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

台風20号の影響により、特に海部沿岸では出漁回数が少なかった。

**延縄**：海部沿岸で、カワハギが0.3トン（1日1隻あたり58kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、小主体にマアジが0.3トン（同49kg）、小主体にマルアジが2.4トン（同304kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、大主体にマダイが0.2トン（同13kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.3トン（同36kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが213.1トン（同1,719kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 9月23日～9月29日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	カワハギ	5	292	58	
小型定置網		マアジ	6	291	49	小主体
		マルアジ	8	2,430	304	小主体
釣り	紀伊水道	マダイ	16	203	13	大主体
		サワラ	8	285	36	中主体
パッチ網		シラス	124	213,125	1,719	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年9月24日～9月30日には、海部沿岸では、延縄で、キダイが0.3トン、カワハギが0.2トン、建網で、中主体にカワハギが0.2トン、小型定置網で、マルソウダが0.4トン、カマス類が0.3トン、釣りで、大主体にタチウオが0.7トン、小主体にキハダが0.4トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.6トン、パッチ網で、シラスが104.6トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において、「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の24℃台、日和佐地先で「平年並」の24～25℃台で推移する見込み。